

知らぬ間に鹿島を  
寝取られていた件



DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



提督さん  
見えました！  
あの島ですよね？

ああそうだよ

はしやぎすぎて海に  
落っこちないようにな

あつ…やだ  
はずかしい  
私ったら…

そうだな  
オレが落っこちたら  
助けてくれ

はいっ！

でも落っこちても  
大丈夫ですよ  
私だって艦娘です！







えっ…  
一緒じゃないか



メシって…もう  
ダイナーですよ  
ダイナー!!



それと晩メシまで  
時間あるしどうする?

うん

素敵なお屋敷です…!  
1週間あそこに  
泊まるんですよ



私は先日  
提督さんから  
指輪を賜りました



せっかくの  
新婚旅行なのに  
提督さんたら…!



でも提督さんと  
二人きりで遠出となれば  
気分くらいは  
浸りたいものです  
分かっています…

うん  
ゴメンな



前人未到の海域へも我々を  
勇ましく導く提督さんは  
その活躍を見込まれ  
他所の部隊から  
講演・指導の依頼を  
受けられたのです

私は秘書艦として  
同行しています

えっ

えっ

鹿島?!  
いきなり何を...

えへへ...すぐ近くに  
綺麗なビーチがあるって  
言ってたから下に  
着てきちゃいました♡

ドキ

ドキ

なんだ...  
水着か

セッ

...どうです...か?

ドキ

ドキ

可愛い...ぞ

その

えっ?...ああ

ヤ

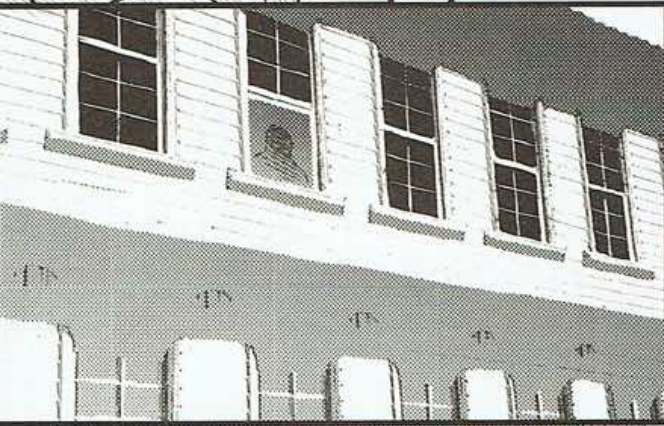
ん





提督さん…♡

嬉しいです！



ほ  
ほら珠の肌が  
焼けてしまうぞ？

今日はまず閣下殿に  
挨拶にいかないとな  
海水浴はまた今度にしよう  
オレは水着は  
持ってこなかったし



提督さんは優しすぎます…

…はい



ゴキッ

ほ！ほ…本日は！  
おまお招きいただき…

ハハハよく来た  
そんなに固く  
ならんでもよろしい

うちの部下どもが  
快進撃を続ける  
君の話を知りたいと  
うるさくてね

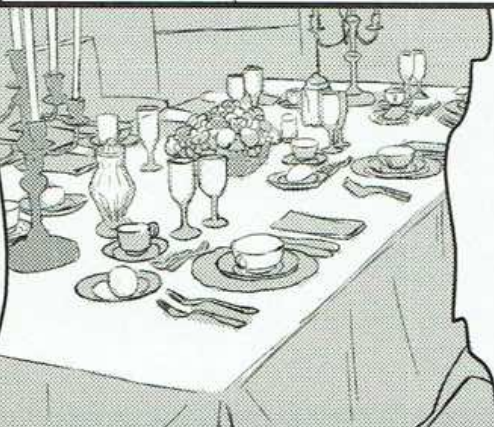
男ばかりで  
むさくるしいが  
1週間ご指導  
ご鞭撻のほど  
宜しく頼むよ

ニガァ！



い、いえこちらこそ！  
宜しくお願ひします

新婚の祝いも  
兼ねている  
遠慮なく食べて  
明日に備えて  
ゆっくり休み給え



うふふっ  
提督さんものすごく  
緊張しました

あの…ところで  
提督さん  
二人きりです…

とても偉いお方だからな  
ふあ…

ケツコンしてから…  
その…私たちは  
まだ1度も…

鹿島…







……

はい…  
船旅長かったし  
お疲れですよね  
おやすみなさい  
提督さん



ザーン

ぐん

すまない  
食事をとったらすごく  
眠たくなってしまつて…  
話はあとでいいかな

ぐん



提督さん…

わ…



想いは募る  
ばかりで

とてもまじめで  
誠実で！  
仕事熱心で素敵な人！  
だから言えない  
こんなこと

鹿島はいけない子です…



提督さんは私の事を  
とても大事にして  
くださいます



でも私は早く  
カラダも提督さんの  
ものにして欲しい！





アムッ

アムッ

鹿島は  
提督さんの  
モノです

提督さんに  
抱いで欲しい…

提督さんの  
指が…♡  
いいところに  
当たる♡



提督さんに  
めちやくちやに  
してほしい

このまま  
見つかって  
しまいたい

あっ♡

欲しい♡

提督さんが♡

提督さんの指が中に  
挿入したらどんなに…っ

腰が♡  
止まりません♡♡

切ないよお…  
指だけじゃなくって…

提督さ…♡  
あっ…♡

は…あ

アムッ

アムッ

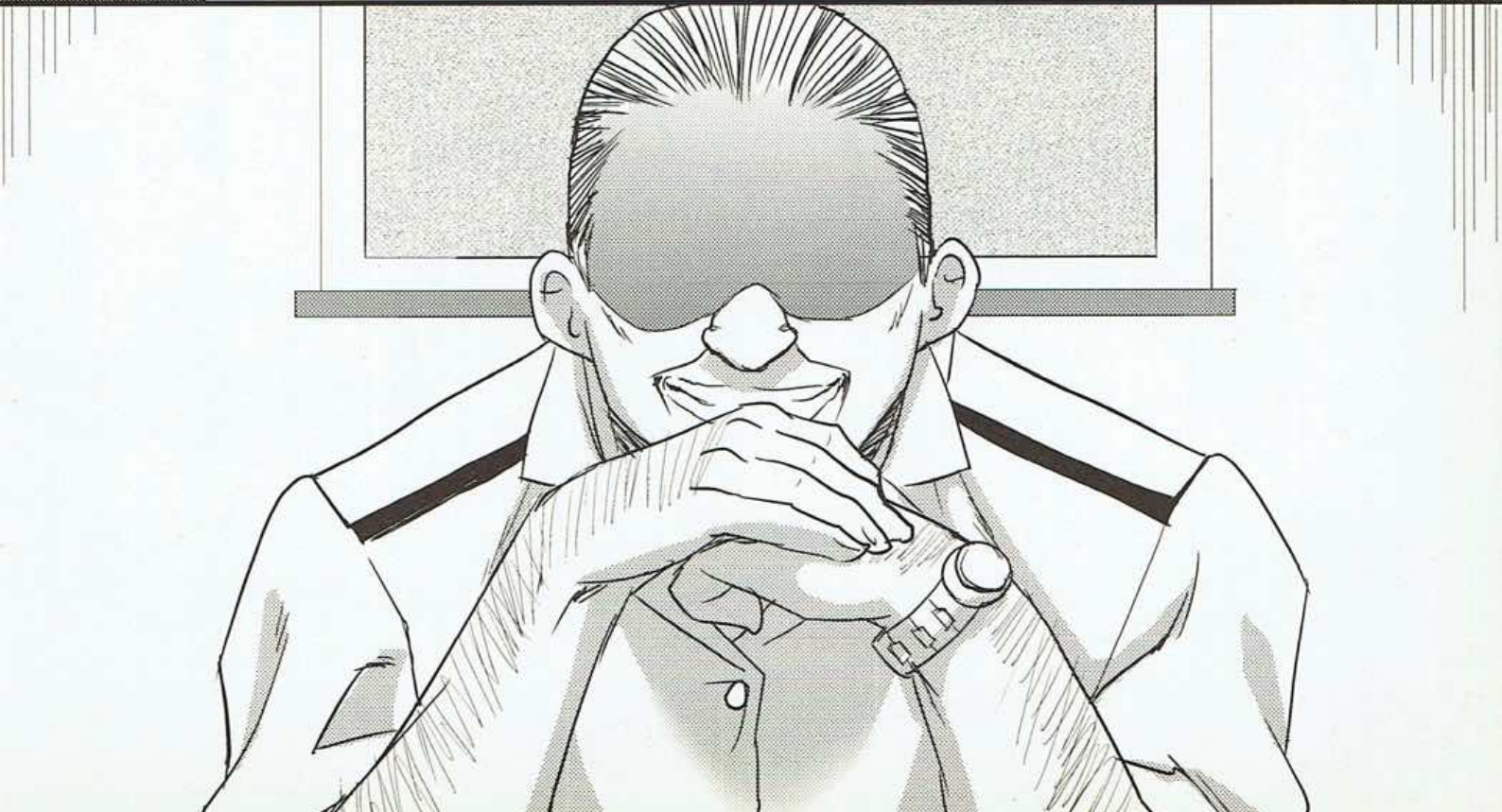
ぐちゃ♡

ぐちゃ

ぐちゃ

ぐちゃ









練習巡洋艦  
2番艦鹿島です

よく来たね

さあおいで  
立ち話もなんだから  
座りなさい

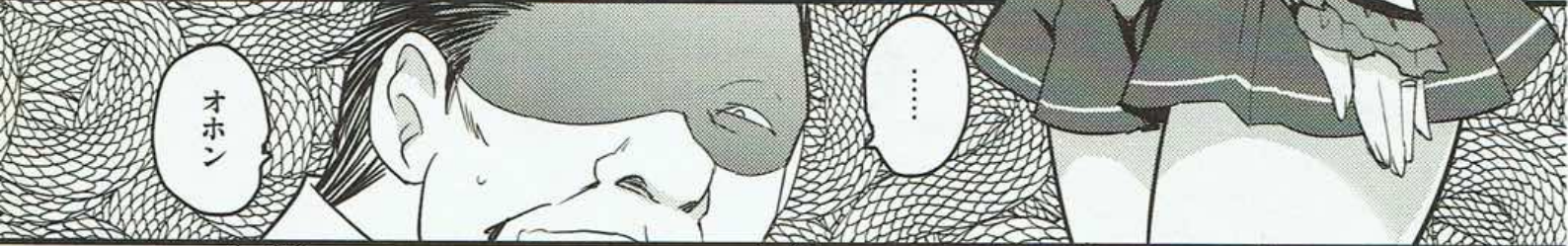
トントン



はい  
失礼します

明日の打ち合わせ  
かじら...?

とにかく  
提督さんの顔に  
泥を塗らないよう  
ちゃんとしなくちゃ



オホン

...



緊張しているね...

そんなに  
固くならずともよい



提督殿から  
君の話は  
聞いているよ

強くて可愛くて  
気立てのいい  
自慢の嫁艦だと

そんな...♡





呼ばれた理由は  
分かるな？

.....  
!!



え...  
待って...

こっちへ  
おいで

これは



あ...あの  
わからな...です...

はっはっは  
怖がる必要は無い  
これは提督殿と  
ケッコンした  
艦娘の義務なのだ

優秀な提督に本当に  
ふさわしい嫁なのかを  
上官であるワシが  
見定めてやらねばならん

!!





嫌なら拒否もいいだろう  
ま…提督殿の今後は  
貴様次第だがね

やっ…



提督さん…!

よーしよし  
よく出来た嫁だ♥

安心して  
ヤツの食事に少々  
睡眠薬を盛った  
起きて探してきたりは  
せんだろう

…たいへん  
しつれい  
いたしました…

鹿島の審査  
是非お願い  
申し上げます  
閣下殿

…こりゃ  
驚いた



履いてない上に  
濡れている  
随分準備がいい  
じゃないか

ほれ…ほれ  
なぞってやろう

あっ

ガマン…  
我慢しなくちゃ

身体が  
ビクついておる  
かわいいのう

舌を出せっ舌

あが

提督さん以外の  
殿方と口づけ  
なんて…っ

これはさっき…

くちゅくちゅ

ううっ臭い…  
まモチワルイ

口が犯される…!!

豆が感じるのか  
ん？こうか♡

違っつ今そこは  
敏感になっつて…

こすったり  
つまんだりしちゃ  
だめ…っ

びん

くちゅくちゅ

♡





もう我慢ならん

鹿島あ  
今挿入れて  
やるからな

終わっ...??

ほれほれ♥  
わかるか?  
挿入って  
いくぞ

うぎっ!  
い...嫌あ

や  
ああ

んん...柔らかくて  
瑞々しい肉を  
押し分ける  
この感触っ...♥

ダメです  
止まって...!!

こんなの  
ダメ...!!

わたし:  
提督さんとだって  
まだなのに...!!

ほおお...  
貴様処女か♥  
通りでキツイはずだ

いっ...  
動き...っ  
づらいな♥

ズル

ズル

ズキ

ズキ

ビク!

ググ

ググ

ググ

ググ

ググ

ググ



わたしのはじめて...

提督さん...  
ごめんなさい...

提督殿は  
酷な事をする  
若い盛りの女を  
抱いてやらんとは

だが...

そう  
悲しむな

ほれ

楽しめっ♡

お前が  
締め付けすぎなんだ  
動かんとチンポが  
食いちぎられて  
しまっ

徐々に力を  
抜いていくんだ  
自分に合った  
摩擦の具合が  
わかってくるだろう

いっ...  
動かな...で

少しでも  
痛みの無い  
ように工夫  
しようとするこ  
...違うのに

感じて...



ふあ…

ア

提督殿から  
ケツコンの報せを  
受け取ったとき  
一目でお前を  
気に入ったよ…

だから任務と称して  
提督殿を召喚したのだ  
秘書艦としてお前を  
連れてくると踏んでな

ん…や  
うあつ♡

ほれイけっ  
ワシのチンポで  
膣イキしろ！

ちっ違い…っ！

よしよし上手いぞ  
好くなってきたろ？

ま♡あつ♡

隠しても無駄だ  
おまんこの具合で  
筒抜けたからなあ♡

こらえ…!!  
やだっ!!

イきたいだろ?!  
提督以外の男との  
検品レイブで!  
はじめてのチンポで!  
許可する!

あつ♡あつ♡  
あつ♡あつ♡

んんん

ビクッ

あつ♡あつ♡  
あつ♡あつ♡



先にイキおつて...  
中にたっぶり  
出してやる...っ!

待って

それだけは

ふふ...ふふ...ふふ...

ふう...部屋に  
戻っていいぞ

うう...ひびく

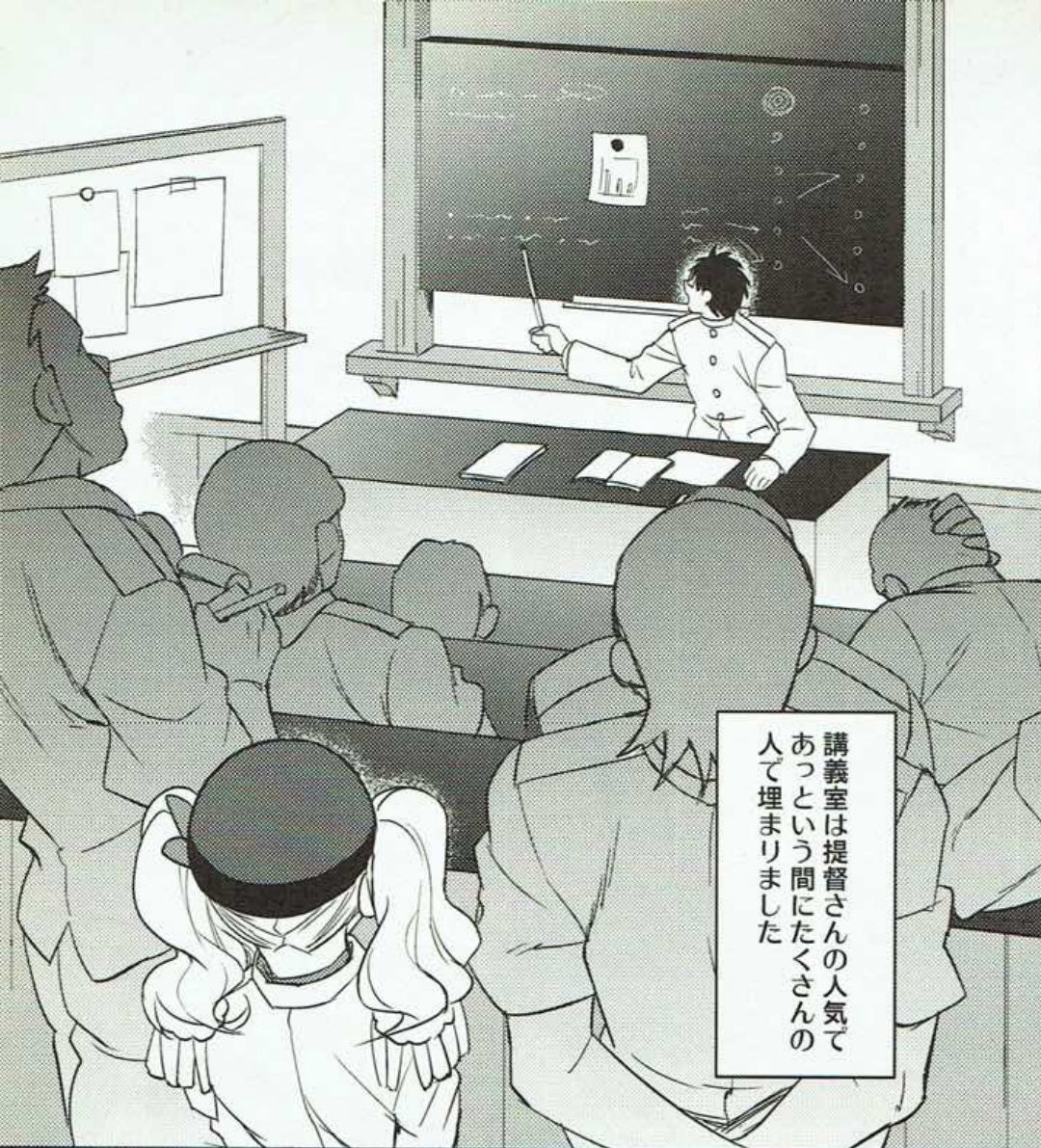
終わった...  
提督さん私  
堪えました...

また明日

これから1週間  
楽しませてもらうからな

じろか...





翌日から  
閣下の行為は  
エスカレート  
していきます…

講義室は提督さんの人気で  
あつという間にたくさんの  
人で埋まりました



皆さん  
提督さん  
を見てる…!



昨日は手荒にして  
済まなかったな

一番後ろの壁際なのを  
いいことに人前で  
下着の中に手を入れ  
尻から…あそこに  
かけて執拗に  
まさくってくるのです

いやあ  
呼んだ甲斐があった  
大盛況だね  
提督殿の講義は

このお方も…

この軟膏は  
良く効くいいものだ  
たっぷり塗りこんで  
あげようね





ものすごく嫌でした  
提督さんと同じ  
空間でこんなこと…

閣下はわたし拒否  
できないのわいいことに  
軟膏で滑る指で  
スジを2、3往復なぞり  
ゆっくりと中指の先を  
挿入してきたのです

昨夜はここに  
ワシのチンポが  
挿入っておった  
のだなア…

そして膣壁を  
確認するかのよう  
にこすりあげます

指の動きは段々  
激しくなっていきました  
我慢するのが精一杯で…  
いつの間にか増えていたのに  
後から気付きました

下着の中の音が  
軟膏のせいでうるさく…  
講義室中に響かないかと  
すぐ前にいた男性に  
気付かれないかと  
気が気ではありません

指は容赦なく  
わたしの弱点を  
責め立てます…

くりくりと指が  
回転したかと思えば  
出し入れされ  
昨晚の痴態を強制的に  
思い出させられます

とうとう足が身体を  
支えきれなくなり  
提督さんの講義を  
最後まで聞けずこっそり  
退室しました…









光栄であります閣下

……!!

君を招いて  
本当に良かったよ



部下たちは心から  
感謝と尊敬をしておる  
本人に言えはいいのに  
ワシのところへ来て  
目を輝かせて報告する

提督殿  
連日の指導  
本当にご苦労



……

はっはっは

音を立てぬよう  
でも刺激を弱めぬよう  
唇と舌を駆使し  
閣下の龟头からカリ  
ウラスジと満遍なく  
舐め抜くのです

はい…提督さんが  
いらっしやる前に  
2回ほど中出しを  
されています

脱衣を命ぜられた  
意味が今わかりました…

大きくて上手くできない…  
息をしようとする度  
音が漏れそうで苦しい…

こんなのすぐ  
側にいる提督さんに  
気づかれちゃう…  
そしたらわたし…

しゅっしゅっ  
しゅっしゅっ  
しゅっしゅっ

はっはっは



そのまま飲め  
漏らせば臭いで  
提督殿にばれるぞ?

明日は最終日だ  
まるっと1日自由に  
してくれて構わん  
ゆっくり  
休んでくれ給え

はっ!  
失礼します!

提督さんが退室された後  
机の上でまた犯されました…





そういえば  
ここへ来てずっと  
鹿島とは  
寝て起きてた  
だけだったな…



そっか…

わたしは明日も  
閣下にお手伝いを  
頼まれてて…

…せっかくの自由時間

なんだかなあ…



よし！  
鹿島を手伝おう

そうすれば  
二人でいる  
時間が出来る！



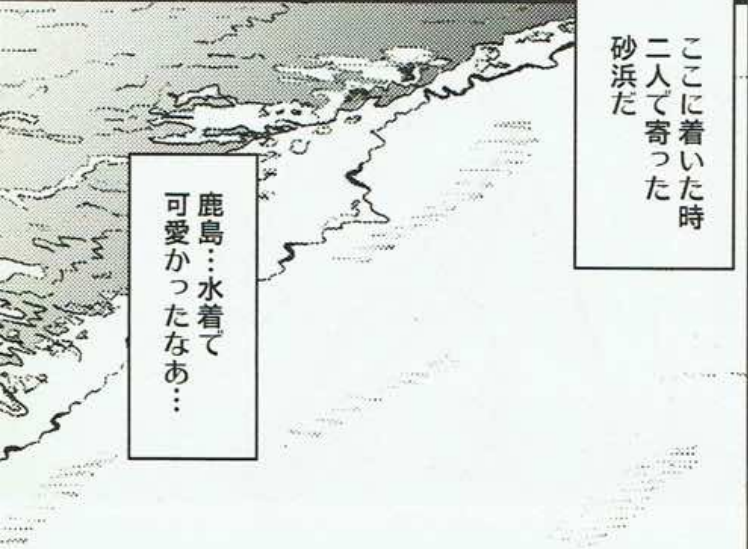
鹿島が起床や準備  
色々世話をしてくれた  
おかげでこうして  
時間が出来たんだ

…って  
どこで何してるんだ  
やっぱ執務室か…

鹿島さん  
可愛かったな



あつ



ここに着いた時  
二人で寄った  
砂浜だ

鹿島…水着で  
可愛かったなあ…

お偉いさんご指名の  
ハードな任務とはいえ  
構ってやれず  
甘えすぎた…



っ……う

提督さんに  
見てもらいたい  
一心で用意した  
水着なのに……

や……！  
あん……っ

こんな風に  
使われて……っ

いやあワシばかり  
楽しんでいては  
罰が当たるからな  
部下も労わねば

これが終われば  
提督殿と鎮守府に  
帰してやる

提督殿は男一人で  
艦娘に囲まれている  
そうではありませんか

鹿島殿のような上玉を  
大勢はべらせてると  
思うと……ぐ……  
爆発して欲しい……！

だが今日は鹿島殿を  
貸して頂けるのだ  
自分は感謝しかありません

ブル

クリッ

ブル

ブル

ブル

ぬぷっ

ブル

ブル







ふむ老眼は辛い  
もっと近くで  
交尾しろ

ごめい...♡  
当たり前

でも...堪えれば  
提督さんには  
知られない

今だけ我慢すれば  
一緒に帰れるんだ

角が♡  
待って

ちよっとの間だけ  
合わせてれば終わる

合わせていれば...











自分はこちらを  
使わせて  
いただきます！

んんっ  
そっちはッ…♡♡♡

んんんん♡

オーッ

ズキッ

お

ズキッ

知らなかった…  
こっちの穴も  
セックスに  
使えるなんて…♡

えっ

まさか

ズ

こわれちゃ

ズ

ズ





どうだ鹿島  
気分は…

お尻がイイのか  
あそこがイイのか  
分かんない♡

閣下…っ  
キモチイイれす♡



そうかそうか

自分らも  
たまりません  
鹿島殿のエロ穴  
最高です！

今度はちゃんと  
中に命中させます！

閣下…♡  
かっかあ…♡

もぉ…♡鹿島  
イッちゃいます♡

よしいいぞ  
イけ許可する





鹿島殿のアナルに  
子種を！たっぶり！  
出しますっ！！

申し訳ありません  
鹿島殿…っ  
射精が止まりません！

お願いです  
中に出しますから  
我々の子を  
産んでください！！

なんてもいい…  
終わつたなら…

これで…  
帰れるのですね

あっ

あーっ

びゅ〜

びゅっ

びゅっ

あーっ

あーっ

ん…

あーっ

あーっ

あーっ





?!

ただ：  
彼次第だとは  
思うがね



ガキヤッ

ああそうさ  
約束通り  
帰してやる

…鹿島？



知らぬ間に鹿島を寝取られていた件

20160814 来つ寝/立川ねごろ

tatikawa315@kitune.sakura.ne.jp

twitter ID@tachi\_nego

スズトウシャドウ印刷





来つ寝 二〇一六